

2020-21 年度 第 3 回規定審議委員会 議 事 録

日時：2020 年 1 0 月 2 日午後 6 時 00 分～午後 7 時 45 分（Zoom 会議方式）

1. 出席者の確認

高瀬英夫ガバナー、吉岡博忠ガバナーエレクト、三木明前 RI 理事、斎藤太紀雄代表幹事、工藤涼二委員長、富田博重副委員長、米谷啓和副委員長、宇尾好博委員、大内晋二委員、滝澤功治委員、武内利瀬委員、田中正喜委員、中村尚義委員、藤井雅浩委員、山本博一委員、丸尾研一代表議員補欠（オブザーバー）（以上 16 名）

2. 開会あいさつ（高瀬ガバナー）

これまでに 41 クラブの公式訪問が終了した。ひきつづき標準クラブ定款の変更を確認しているが、旧定款のままのところもあれば、なかには独自定款を有するクラブもある。委員会でもこの件につき、どのように働きかけをしていくか検討していただきたい。

3. 第 2 回委員会議事録の確認（工藤委員長）

異議なく承認を得た。

4. 2021COR 地区制定決議案 B・C・D の検討

(1) 【決議案 B】について提案者の田中委員の趣旨説明に引き続き、意見交換を行った。

各ロータリークラブ細則にこのような「序文」を付することについては賛成意見が多かった。しかし文章後半の団体奉仕を奨励する部分は議論が分かれ、ロータリーの職業奉仕論からも検討を要するという事になった。

(2) 【決議案 C】について提案者の富田副委員長の趣旨説明に引き続き、意見交換を行った。

趣旨はまったくそのとおりである。文章がやや修辭的なので、ロータリアンの高潔性や高い倫理観は団体奉仕だけでは育み得ず、個人奉仕があってこそ養われるものである、という主旨を明快に述べてはどうかという意見があった。工藤委員長の変更案もふまえ、修正案を作成することとなった。

(3) 【決議案 D】について提案者の富田副委員長の趣旨説明に引き続き、意見交換を行った。

趣旨には全員賛成であった。長文なので決議案のフォーマットに落とし込

めるよう調整の上、提出することとなった。

5. RI 緊急制定案の検討

経費削減のために審議会の役員を3名に減らしたが、その人数では理事会案件の処理負担が重すぎることが分かり、ふたたび審議会議員としてすべての理事を復帰させるというものである。

とくに異議を申し立てるような内容ではないとの認識で一致した。

6. 2020COR 決議案について

RI 理事会からの緊急制定案をふくむ31の決議案について、地区内各クラブに月にアンケート調査を行う。回答が得やすいように、各決議案に「◎＝必ず回答するもの、○＝時間があれば回答」にわけて発信する。その結果もふまえ、滝澤功治地区代表議員が11月15日までに電子投票を行う流れとする。

7. 全国代表議員会報告について

別紙のとおり。

8. 「定款に関する Q&A」について

前回までのものに、赤字部分を追記・修正して更新した。

9. 神戸中 RC の定款・細則改正について

- (1) クラブ定款は、RI 規定審議会での標準ロータリークラブ定款の改正にともない自動で改正されるので、わざわざクラブで改正決議を行う必要はない。第4条のクラブの所在地域の変更に伴うものと思われるが、どのような定款・細則となっているか調べて報告する。
- (2) 高瀬ガバナーのごあいさつにもあったが、必ずしも標準定款どおりでないクラブもあるようなので、今後当委員会としてどうすべきか審議していく必要がある。

10. 今後の日程について

11月上旬に、全クラブからの「2020COR 決議案」のアンケート回答の結果報告と、2022COL、2021COR 制定案・決議案のクラブ投票実施に向けた議論、準備をあわせて委員会を開催実施することとする。

11. 閉会あいさつ（吉岡ガバナーエレクト）

以上

(別紙)

代表議員報告の概要

- (1) 10月1日、第1回審議会代表議員セミナーがオンラインにて開催され、全国34地区の代表議員全員と、補欠議員のほぼ全員が出席しました。
- (2) セミナーでは、「規定審議会と決議員議会」のプレゼンテーションがあり、その後、2020年決議審議会に決議案を提出している4地区（東京2580地区は2件提案）から内容の説明がありました。
- (3) 次に、2022年規定審議会に提出する制定案を準備している地区からその経過の説明があり、現時点では少なくとも9地区が準備中であり、とりわけ2650地区（京都・奈良・滋賀・福井）と2840地区（群馬）は上限の5件を提出予定とのことでした。
- (4) 制定案の内容としては、RI事務総長の任期を10年にする件や、緊急制定案の提案要件である「緊急性」の範囲を限定する件などが紹介されました。

以上